

2018年10月

# 11月5日は【世界津波の日】です。

## 世界津波の日とは？

11月5日の「世界津波の日」は、**津波の脅威と対策への国際的な意識向上**を目的に2015年12月の国連総会において決議採択されました。これは、1854年11月5日の安政南海地震により発生した津波が和歌山県を襲った際に、**濱口梧陵**という人物が収穫した稲むらに火をつけることで、暗闇の中で逃げ遅れた村人を高台に避難誘導し命を救った逸話「稲むらの火」にちなんで決められました



津波が来るぞ！  
みんな避難だ！

内閣府 稲むらの火と津波対策より

## 沖縄の先島諸島でも過去に巨大津波が・・・明和の大津波とは？

1771年（明和8年）4月24日午前8時頃に八重山近海を震源とした地震が発生、この地震により引き起こされた巨大津波で**先島諸島**では約一万人余の人々が亡くなりました。この津波は「明和の大津波」と呼ばれ世界でも最大級の津波で、先島諸島のあちこちには今でも津波石といわれる痕跡があります。津波はひとたび発生すれば大きな被害をもたらします。この機会に下の赤枠内の表示・標識を一度確認しておきましょう。

### 海拔表示



沖縄県 海拔表示等にかかるガイドラインより

住民の避難意識の向上と災害発生時の避難体制の強化を目的とし、沖縄県では左のように海拔表示を統一しています、赤、黄、青の色分けにより、津波による浸水の危険度を示しています。詳細な基準は把握せずとも、色だけですぐ判断に結びつくよう心構えをしておきましょう。

**赤色：設置場所が海拔5m以下 黄色：海拔6～19m 青色：海拔20m以上**であることを意味する。

### 津波避難場所等の標識

津波から避難するときには右のような標識を目印にするとよいでしょう。これらは全国で一されており、緊急時に土地勘のない場所でも避難・誘導の一助となります。

津波避難ビル 津波避難場所 津波避難ビル



消防庁「防災のための図記号に関する調査検討委員会」資料より

宮古島地方気象台

検索



宮古島地方気象台ホームページ

<http://www.jma-net.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL:0980-72-3054(平日のみ 8:15～17:15)

